

新たな需要に対応するための施設改修などの前向きな投資事業【事例紹介】

新潟県宿泊事業者感染防止対策支援事業補助金

■客室



非対面接客のため、布団敷きからベッド設置に変更



大浴場での接触を避けるため、客室に露天風呂を設置

■厨房



接触機会削減のため、スチームコンベクションオーブンを導入（調理時間の短縮）



地元食材を使ったテイクアウト商品の開発（マイクロツーリズムに対応した新商品開発）

■公共スペース



非対面接客のため、自動チェックインシステムを導入



三密回避のため、館内施設混雑状況表示システムを導入



非対面接客のため、製氷機を導入



非対面接客のため、ドリンクバーを導入



三密回避のため、売店の顧客動線確保に向けた工事